

放射線治療について

放射線治療は手術や抗がん剤治療と並ぶがん治療の三本柱の一つです。放射線のがん細胞に照射することでがん細胞をたたく治療方法です。がんを治すことを目的とした根治照射から痛みなどのがんによる症状を和らげる緩和的照射まで、適応範囲が広いことも放射線治療の特徴です。また、放射線治療は外来通院で治療可能なことも多く、通常の生活をしながら治療をすることができるのも特徴の一つです。最近の放射線治療の発展は目覚ましく、高精度放射線治療と呼ばれる治療効果が高く、副作用の少ない治療が可能になっています。

・放射線治療の流れ

主治医の先生からご紹介をいただき、放射線治療科を受診していただきます。担当医の診察後、治療部位決定のための CT 撮影を行い、照射方法を検討します。通常だと CT 撮影から数日後、複雑な放射線治療だと 1 週間程度後から放射線治療開始となります。放射線治療自体は、寝台の上に仰向けの状態でじっとしているだけです。放射線があたっても何も感じません。照射時間は 1 分程度ですが、照射方法によっては 5 分程度になることがあります。月～金曜日まで週 5 回が基本です。照射回数は治療目的や治療場所、その他疾患の違いにより異なりますが、根治照射の場合には 30 回程度（6 週間）、緩和的照射の場合には 5 回程度（1 週間）になることが多いです。照射中の副作用については、その都度、担当医が対応します。

・高精度放射線治療について

定位放射線治療や強度変調放射線治療（IMRT）などの精度の高い放射線治療のことを高精度放射線治療といいます。定位放射線治療は、いわゆるピンポイント照射のことで、病変が限局している場合の治療方法です。主に、肺癌や脳転移で行われることが多いです。4 回程度と回数が少なく、治療効果が高いのが特徴です。また、強度変調放射線（IMRT）は、病変部にはしっかり放射線を照射し、周辺の臓器には放射線がなるべく照射されないようにする特殊な放射線治療です。治療効果を高めながら、副作用を少なくすることができる治療方法で、主に前立腺癌や頭頸部癌で行われます。

竹田病院では、最新の放射線治療装置を導入し、会津の方々が、安心して放射線治療が受けられるように、日々体制を整えています。





知っておきたい肝臓病の知識Q&A
進藤道子著(ライフサイエンス出版)

医師が病気や治療内容を説明する際、患者さんの理解を深めるための資料として作成されたものです。今までになく読みやすい本です。



新型コロナの栄養療法
蒲原聖可著(医学と看護社)

ウィズコロナとなってきた今日、栄養療法の視点から、感染予防と重症化予防について解説しています。



認知症専門医が毎日食べている長寿サラダ
白澤卓司著(ダイヤモンド社)

認知症専門医が勧める長寿サラダとはどのようなものでしょうか。野菜の健康効果やレシピも含めてとても参考になります。



老いの福袋
樋口恵子著(中央公論新社)

超高齢化社会を迎え、老いの時期を楽しく乗り切るアイデアや知恵が紹介されています。転ばぬ先の杖として読んでみてはいかがでしょうか。



1秒で元気が湧き出る言葉
Tomy 著(ダイヤモンド社)

ゲイで精神科医でおかつコラムニストの著者が、毎日ツイートしている「生きるヒント」をまとめたものです。元気で勇気がわいてきます。



はなちゃんのみそ汁 青春篇
安武信吾著(文藝春秋)

33歳の母ががんで亡くなった後、父と幼い娘の人生はどうだったのか。娘の成長と親子のきずなが青春篇として描かれています。

お勧めの一冊

『テッペン！ 死ぬまでに見たい、富士山頂からの絶景』

私のお勧めの一冊は、『テッペン！ 死ぬまでに見たい、富士山頂からの絶景』という本です。

私は日頃から、空を見たり雲を見たりすることが好きです。綺麗な景色が見られると元気をもらえますし、嫌なことがあった時や悲しい時、失敗してしまった時にも会津の山々や空の美しさに何度も励まされてきました。

コロナ禍でストレス発散の方法が限られてしまい、ストレスを溜め込んでいる方も多いと思います。どこでも好きな場所に行き、好きな景色を見られる日が1日でも早く来るといいなと切望しています。

私は、いつか富士山に登ってこの本に描かれている神秘的な世界を自分の目で見て感じる事ができたらいいなと大きな夢ができました。そのためにも健康第一です！

この本には美しい写真がたくさん載っていて、読み終える頃には清々しい気持ちになり前向きになれます。また絶景だけでなく富士登山を成功させる10の心得も書かれており、お勧めの一冊です。



(周産母子室 渡邊杏奈)

【お知らせ】

暑さ厳しく、マスク生活も長引いていますが、皆さん体調はいかがでしょう。水分・塩分・栄養をしっかりとり、涼しくしてお過ごしください。さて、このところ会津地域におけるコロナウイルス感染者数も減少してきたと思いきや、今度は BA. 4、BA. 5 が流行し感染力も強いいため、国内で広がると懸念されています。これから夏休み、お盆を迎え人の出入りも増えてきます。感染対策を継続しつつ生活していきましょう。「あづまっぺ」が開催できなくなってから2年半が過ぎました。タイミングを見はからって開催できるよう準備をしておりますので、その際にはお知らせいたします。なお、がん相談支援センターでは、電話や面談にて対応しておりますので、お気軽にご相談ください。

がん相談支援センター 古沢